

## 環境試料(飲料水、土壌)の測定結果(人工放射性核種)

調査項目	飲料水(原水) (ベクレル <sup>*1</sup> /kg)						土壌(表層)または雪(積雪) (ベクレル/kg)				
	輪島市	七尾市	金沢市		白山市	加賀市	輪島市	七尾市	金沢市	白山市	小松市
採取日	輪島市 浄水場 (河原田川)	上町浄水場 (中島熊木川)	犀川浄水場 (内川ダム)	末浄水場 (犀川ダム)	鶴来浄水場 (手取川ダム)	山中浄水場 (九谷ダム)	能登北部 保健福祉 センター	能登中部 保健福祉 センター	末浄水場	松任 中学校	南加賀 保健福祉 センター
平成25年2月12日	検出 <sup>*2</sup> なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし (雪) <sup>*3</sup>	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし
平成25年2月13日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし (雪)
平成25年2月14日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	セシウム137 6.4 <sup>*4</sup>	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし
平成25年2月15日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	セシウム137 6.3 <sup>*4</sup>	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし
平成25年2月16日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	セシウム137 4.7 <sup>*4</sup>	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし
平成25年2月17日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	セシウム137 4.7 <sup>*4</sup>	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし (雪)	検出 なし (雪)
平成25年2月18日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	セシウム137 4.6 <sup>*4</sup>	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし
平成25年2月19日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	セシウム137 3.8 <sup>*4</sup>	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし
平成25年2月20日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし	検出 なし (雪)	検出 なし (雪)	検出 なし
平成25年2月21日	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし	検出 なし (土壌・雪混合)	検出 なし (雪)	検出 なし (雪)	検出 なし (雪)	検出 なし (雪)

(コメント)

\*1) ベクレル:放射能の強さを表す単位であり、1秒間に原子核1個が放射線を放出して崩壊するときの放射能の強さを1ベクレルという。

\*2) 「検出なし」は検出下限値未満であることを示す。例として、ヨウ素131、セシウム137の検出下限値を示す。

例:飲料水(原水) ヨウ素131:約0.2ベクレル/kg、セシウム137:約0.2ベクレル/kg

土壌 ヨウ素131:約2ベクレル/kg、セシウム137:約2ベクレル/kg

雪 ヨウ素131:約3ベクレル/kg、セシウム137:約3ベクレル/kg

\*3) 土壌の上に雪が積もっていたため、代わりに雪の測定を行ったもの。

\*4) 極めて微量のセシウム137が検出されましたが、平常値の範囲内であり、他の人工放射性核種も検出されていないことから、今回の核実験の影響によるものではないと考えております。

セシウム137は、半減期<sup>\*5</sup>が30年程度の人工放射性核種です。核実験の影響がある場合には、セシウム137のほか、半減期が短いヨウ素131(8日程度)などの人工放射性核種が検出されますが、今回はこれらの核種が検出されておりません。したがって、セシウム137については、今回の核実験によるものではなく、1950-60年代に行われた核実験やチェルノブイリ原発事故等の影響によるものと考えております。

\*5) 半減期:放射性物質の量が半分になるまでの期間。